



また間が空いてしまっただけの発行となりましたARC 活動レポートですが、ルワンダでのプロジェクト情報を中心にご報告させていただきます。今後とも、よろしくお願い申し上げます！

新たにスタート！『ルワンダにおけるマイクロセービング事業を通じた収入向上と民族和解のプロジェクト』

活動レポート2014年4月号でも紹介いたしました、マイクロ・セービング（小口貯蓄）とは、村落レベルで30人くらいのグループを組織し、メンバーが毎週1口〜4口（一口の金額は70円前後）のを積み立てる取り組みです。その積立金からメンバーが借金して小規模な商売を行って利息をつけて積立金に返済したり、金融機関に預金して利息を増やしたりします。一定期間（6か月〜9か月くらい）がたった後に各メンバーはそれぞれが積み立てた口数に応じて配分を受けるといったものです。メンバーは積み立てた金額が1.5倍程度になって戻ってきます。農村部の貧困削減のための一つのアイデアとして様々な国でも行われています。

ARCのカウンターパートである現地NGOのルワンダ・女性キリスト教徒労働者協会（ARTCF）はこのマイクロ・セービングをルワンダの農村部の主に女性を対象に行ってきました。そして2014年11

月、ARCはARTCFとの協働により、ルワンダ南部州ニャマガベ郡内の村落に新たに100団体のマイクロセービンググループ（小口貯蓄の組合）を設立しました。

しかしこの取り組みは、単なる貧困層のボトムアップのために行っているわけではありません。ルワンダの紛争後の国民和解をテーマに、住民間の共同事業を通じて、コミュニティ内の民族を超えた協働を促し、所得向上と民族間の融和を目指す事業を推進していくことを目的としてスタートいたしました。

2015年3月には小峯事務局長が現地でのモニタリングを行いました。その際には、あるグループにおいて、1994年のジェノサイド時に暴力に加担した男性と、彼に家族を殺害された女性が同じグループを構成し、活動をしていました。グループの集会では、メンバーたちがいる中で「謝罪」と「赦し」の宣言が行われていました。



セービング（貯蓄）の集会の様子



積立金をざるに入れ帳簿に記録する



グループのメンバー（主に女性を対象）



同じグループのメンバーである元ジェノサイドの加害者（右）と遺族（左）の和解と協働のセレモニーの様子

ルワンダの和解と貧困削減を応援してください！
このプロジェクトへのご協力をお願いいたします。

郵便振替口座番号：00250-2-57833

口座名：アフリカ平和再建委員会

（通信欄に「マイクロ・セービング」とご記入ください）

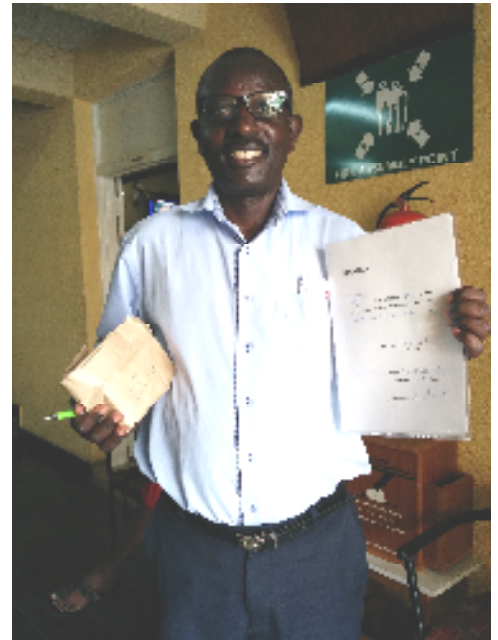


グループの女性たちが貯蓄から資金を借り入れてかご作りの小規模ビジネスを行っていました。主に村の冠婚葬祭の儀式に使われる(市場展開は今後の課題とのことです)。この取り組みはローカル・レベルの貧困削減のために有効だとして、ルワンダの地方自治体も期待をしています。小峯事務局長の隣にいる女性はルワンダ南部州ニヤマガベ郡の社会開発担当職員さんです。

なお本プロジェクトは公益財団法人庭野平和財団の活動助成もいただき実施しております。この場にてお礼申し上げます。

ARCルワンダ子ども支援基金近況報告

ルワンダの小学校は1月に年度が始まります。この1年間に皆さまからお預かりした寄付金のもと、2015年度は、ルワンダの児童養護施設ギシンバ・メモリアル・センターの8名の小学生と幼稚園児を対象に、約15万円の奨学支援を行うことができました。あらためまして皆様へ感謝申し上げます。しかしそれでもまだ30名ほどの小学生がセンターにはいます(約60万円/年)。センターには欧米のNGOなどの支援もあるのですが、それらは給食や建物、玩具や遊具などの提供を目的にしているものが多いらしく、奨学支援をしてくれるNGOは少ないとのことです。学ぶ「機会」とは目に見えないからなのでしょう。ともあれ支援基金は、学費、学用品、制服、通学カバンなどに使用することが、ARCとセンターとの間で決められています。



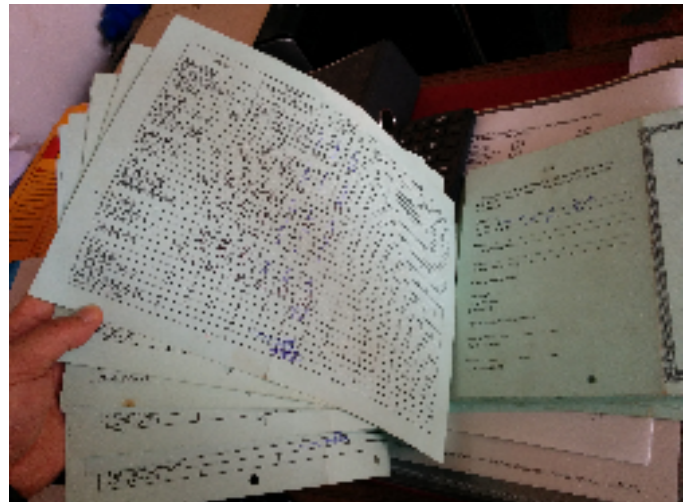
★「ARCルワンダ子ども支援基金」は皆様のご寄付で支えられています。ご支援、お待ちしております！一口8,000円のご寄付で、寄付してくださった方には一口につき一枚、子どもたちが描いた絵をお送りしております！

郵便振替口座番号： 00250-2-57833

口座名： アフリカ平和再建委員会



ギシンバ・メモリアル・センター入口



子どもたちの通信簿

ARC ルワンダ子ども支援基金 2015年度の支援対象者

名前	性別	生年	学校名または就学地域	学年
ISHIMWE Laissa	女	2003	Remera NOTRE DAME DES ANGES	小4
NIYONKURU Christian	男	1998	APACE	小6
KAMANZI Claudien	男	2001	APACE	小5
UWASE Patricie Naomi	女	2000	Rubavu	小6
ISHIMWE Ornella	女	2011	BUTARE	幼稚園/年中
SARUWA Mujawinkesha	女	2011	GARDEN NURSERY SCHOOL	幼稚園/年長
ISHIMWE Thiery	男	2005	Groupe Scolaire	小3
RUKUNDO Moise	男	1998	APACE	小6

奨学支援を受けている子ども ライサ・イシムウェさん



ライサは11歳の小学4年生です。幼少時の両親を亡くし、孤児院ギシンバ・メモリアル・センターで暮らしていました。「ARC ルワンダ子ども支援基金」は、日本の支援者の募金によって、2011年から彼女の奨学金支援を行っています。2015年に入ってから、彼女を引き取ろうという里親が現れました。現在ルワンダ政府は、孤児たちを一般家庭で育てていくことを推進しているのです。

さてその里親の女性も、実はこのギシンバ・メモリアル・センターで育った孤児でした。今は成人して自立して暮らしていますが、同じ境遇にあるライサを引き取ろうと決断したそうです。家族がいなかつらさを知っているからこそ、ライサの家族になろうと心に決めたそうです。

ライサは近々センターを出ていきますが、「ARC ルワンダ子ども支援基金」は、今後も彼女の奨学支援を行っていく予定です。



ワンワールド・フェスティバルに出展しました！



2015年2月7日と8日に大阪北区民センターで関西最大のイベントである「ワン・ワールドフェスティバル」が行われ、私たち3名のインターン生も参加させていただきました。晴天の中でスタートし、100以上が出店し、企業やNPO・NGO、国際機関に至るまで幅広い団体の参加でした。私たちは来場された方への活動報告や参加者同士で情報交換を行いました。普段関わる機会がなかなかない中、他団体の方との交流は新しい刺激となりARCとして今後の活動をより一層盛り上げる必要性を感じさせてくれるものとなりました。また、物品の販売(主にバナナリーフカード)を通し、わずかながらも支援金を集めることができ、今後とも地道に続けていきたい次第であります。

(ARC 関西インターン 岡崎 安由美)

ONE WORLD FESTIVAL

ストップ子ども兵士アクションー大阪府箕面市で上映会と講演

2015年3月15日(日)、箕面市国際交流協会の主催でウガンダの子ども兵士に関する映画上映会と講演会が行われ、小峯茂嗣事務局長がお話をさせていただきました。当日はウガンダの紛争の背景や、子どもが紛争に動員される背景を解説し、映画『見えない子どもたち』の上映を行いました。上映後は、2月から3月にかけて北部ウガンダで元・子ども兵士の社会復帰について調査を行ってきた大阪大学の大学院生らにより、社会復帰の現状と課題について報告が行われました。



ARCはルワンダや他のアフリカの紛争、紛争後の民族和解、子ども兵士問題などについての講演を市民講座や小・中・高等学校、大学で行っています。講師派遣依頼につきましてはお気軽にお問い合わせください。

E-mail : headoffice@arc-japan.org



ルワンダ便り キヴ湖

ルワンダは内陸国で海はありません。日本のように海水浴はしません。その代わりに湖が観光地になっています。ルワンダを含む地域は「大湖地域 (Great Lakes Region)」と呼ばれるくらい、大小の湖が多くあります。ルワンダの西部でコンゴ民主共和国との国境地帯にあるキヴ湖はルワンダで最大の湖です。泳ぐ人も見られます。海水浴ならぬ「湖水浴」ですね。

キヴ湖での楽しみの一つはビーチサイドのレストランで湖を眺めながらゆったりすることです。写真の料理はサンバサという小魚のフライです。朝に獲れたてのものが揚げられて出てきます。ワカサギの天ぷらみたいな感じですね。



アフリカ平和再建委員会

Africa Reconciliation Committee: ARC-JAPAN

〒160-0004 東京都新宿区四谷4-6-1四谷サンハイツ511 Tel/Fax : 03-3351-0892

E-mail : headoffice@arc-japan.org ホームページ <http://www.arc-japan.org>



ツイッター始めました！アフリカの紛争と平和に関するイベントや情報の発信をしています！

@ArcJapanNews どんどんフォローしてください！



フェイスブック始めました！日ごろのARCの活動内容や、アフリカに関連するイベントや情報の発信をしています！

【ARCページ】 <http://www.facebook.com/ARCJAPAN>このページに「いいね!」、「シェア」をお願いします。